

# こども会議通信

Vol.06

2019.3.12

## こどものまちなを、ふりかえる。

### ▼第6回こども会議の様子

3月2日(土)、今年度最後のこども会議を実施しました。第1回のこども会議からちょうど3ヶ月。今回の会議では、3ヶ月の中で楽しかったこと、大変だったこと、そして来年に向けてのメッセージをみんなで共有しました！



ふりかえり会の様子。

### ▼こどものまちな当日を振り返る

まず最初に恒例の「おんなじおんなじゲーム」をしました。スタッフも参加し、ふりかえりに向けて気分を高めました♪

ゲームの後は、お店ごとに集まって、当日のまちなについてふりかえりをしました。売れた商品や売れなかった商品は何か、お客さんに売る時の工夫などを書きだして話合いました。また、もし来年も同じお店があったらということ、来年の店長へのアドバイスやメッセージも記入しました。

お店単位での振り返りの後は、こどもスタッフ全員でまちな全体について意見やアイデアを共有しました。「こどものまちならしさってなに？これからこのまちなをどう創っていく？」という難しい話題に対しても、白熱した議論が交わされていました。



ふりかえりシートをまとめた冊子を受け取ります。

### ▼みんなで寄せ書き

会議の最後には、ここまで一緒にまちなを創ってきた仲間へ感謝を伝えあいました。お店ごとに担当



みんなでメッセージを寄せ書きしました。

の大学生からこれまでの会議のふりかえりシートを受け取った後、寄せ書きページにメッセージを書きあいました。

メッセージを書く時は、少し照れくさそうでしたが、みんなそれぞれ「ありがとう」の気持ちを伝えることができたようです。

### ▼みんなお疲れ様でした！

今年度の「北区こどものまちな」は、これにて終了です。こどもスタッフの皆さん、大学生の皆さん、準備期間から本当にお疲れ様でした！

## カイギのカギ

### 「こどものまちならしさ」ってなに？」

今年のまちなは、「おとなのまちな」っぽくて、「こどものまちならしさ」が少なかった！そんな意見から始まったこの議論。

確かに、今年で3回目のイベントなので、税金の仕組みや働くためのルールが少し複雑になってきている一面もあって、低学年の子どもたちにとっては難しい部分があったかも…。でも一方では、まちな仕組みが整うことで、「おとなのまちな」に近い状態としても、まちなが発展してきていることなのでいいと思うという意見も出てきたり。

議論は白熱しますが、子どもたちの思いは同じ。「北区こどものまちな」は子どもたちのま



ち。そのまちな仕組みを考えるのは自分たち自身で。だから自分たちのまちなのことをちゃんと理解したい。例えば税金の使い道について、みんなが納得できるように話合いたい！

議論の最後に、来年のこども会議では今年以上に子どもたちがまちな仕組みやルールを考える時間を多くとることを確認しました。来年はもっともっと考えるぞ!!

## 「みんなで寄せ書き」

こどもスタッフのみんなが過ごす時間も、あとわずかになってしまいました。これまでの「こども会議」の終わりに書いてきた、会議のふりかえりシートや本物の区長さんからのメッセージ、これまでのプログラムの一覧などを綴じた冊子が、自分のお店を担当してくれたチャイルドファシリテーターの大学生からこどもスタッフ一人ひとりに手渡されました。

ここからは、こどもスタッフと大学生、区役所の職員と一緒に頑張って寄せ書きづくりの時間です。こどもスタッフの仲間たちと作った思い出やこどものまちなでの良かったこと、楽しかったことなど、自分たちのそれぞれの思いがたくさん溢れたオリジナルの冊子が作られて良い記念になったと思います。





ありがとう！また会おうね！！

今日は最後のこども会議。  
みんな思い思いに「ありがとう」を伝え合います。

こどもスタッフのみんな参加してくれてありがとう！  
みんなのおかげで、楽しい“まち”をつくることができました！  
また会おうね！

北区  
こども  
のまち